

高津第一地区

社協ニュース

第51号

発行日 平成29年4月1日

発行人 高津第一地区社会福祉協議会

会長 川辺清三

高津区溝口1-6-10 てくのかわさき 3F

TEL 044-812-1879 FAX 044-812-3549



地域福祉を担う一助に

…民生委員制度100周年を迎えて…

高津第一地区民生委員児童委員協議会

会長 横山滋

昨年12月、3年ごとに行われる民生委員児童委員の一斉改選が行われました。永年、民生委員児童委員として活動され、社会福祉協議会にも多大な貢献をされた岸野会長や荻原副会長など9名が退任され、新たに7名の方が委嘱されました。これに伴い、役員改選ではからずも岸野会長の後任に選出され、3年の任期を担うことになり責任の重さを感じています。皆様のご支援とご鞭撻をお願い致します。

今年は、民生委員制度発足100周年、児童委員制度発足70周年の節目の年です。大正6(1917)年、岡山県で始まった済世顧問制度(貧民救済制度)に由来する民生委員制度は、人々が直面する生活上の相談に応じ、住民の立場に寄り添って課題解決の援助に取り組んできました。

高津区は、人口増加が今も続いているが、間もなく少子化・高齢化社会を迎ることになります。民生委員には、地域住民の個別相談に加えて、社会福祉協議会と連携して地域福祉を担うことが求められています。平成12(2000)年、社会福祉改革が行われ、高齢



100周年記念マーク



者介護を社会的に負担する「介護保険制度」が導入され、社会福祉のあり方が大きく変わりました。核家族化や子育て環境の変化、老後生活への不安や地域のつながりの希薄化、生活格差の拡大や子どもの貧困など社会福祉に求められる課題は複雑化し多様化しています。

民生委員児童委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣に委嘱された非常勤の特別職地方公務員です。地域民生委員協議会に所属し、担当する地域の住民との信頼関係を基盤として活動しています。社会奉仕の精神と基本的人権の尊重、地位利用の禁止を基本理念に、誠意と謙虚さを持って活動を行うことに努めています。

高津第一地区民生委員児童委員協議会では、研修会や全体会議の折り、会議開催に先立って、「民生委員児童委員信条」と「児童憲章前文」を唱和し、民生委員児童委員としての想いを新たにしています。多くの先輩諸氏が築いてきた「地域福祉」の絆を受け継いでいきたいと思います。

福寿草の会でおたっしゃに 笑顔あふれる “すこやか体操”

第171回
9月1日(木)、大山街道ふるさと館で

66名の参加で開催され、敬老の日を前にしたお祝いの赤飯が好評でした。心のこもった野菜の煮物と豆腐のあんかけとお吸い物。デザートは旬の梨。更にお土産に「敬老祝いのお饅頭」付き。この日のアトラクションでは、ハーモニカの演奏に合わせて「ふるさと」など懐かしい歌を皆で元気に大合唱し楽しい時間を持ちました。



第172回
好天に恵まれた10月27日(木)、恒例の秋の歩こう会で東高根森林公園に。清々しい青空のもと、下作延小学校前を出発。参加者は福寿草の会をはじめ長寿会など総勢71名。約4キロの行程を、途中2回の休憩をいれ、自分のペースで歩きました。園内の池



標語コンテスト優秀賞作品 “ありがとう 人がつながる愛言葉”

犯罪や非行をした人の更生や社会復帰を支援するボランティアや犯罪防止に取り組んでいる保護司会。最近の活動を紹介します。

公立中学校との連絡協議会

9月27日、中学校（西高津、高津、東高津、橋、東橋、向丘、宮崎、野川）の生徒指導担当教諭と保護司との連絡会が開催され、それぞれの活動を報告し問題点の共有を図りました。

更生保護女性会がお煎餅などを販売

10月15日、11月19日の2日間、高津区更生保護女性会が、高津区内の皆さんにお煎餅・ビスケットの販売を行いました。売上げは更生保護活動の資金としています。

では、カルガモの出迎えを受けたり散策しながら目的地のケヤキ広場に。お弁当と飲み物を楽しみながら仲間同士で楽しい談笑。温かい日差しの中で、楽しい秋の一日になりました。

第173回

11月10日(木)、70名の参加で開催されました。今日の献立は、栄養バランスを考えたメニューで、ゆかりご飯、肉じゃが、大根サラダ、味噌汁とデザートにはキウイに柿。アトラクションは歌とフラダンス。参加者全員でリズムに合わせて歌い、手と足を動かし、笑顔があふれた楽しい時間となりました。



第174回

新年初めての福寿草の会は2月9日(木)。献立は、日本橋からの豪華なお弁当にわかめ・豆腐の味噌汁。2月14日のバレンタインデーが間近なのでチョコとおせんべいの詰め合わせがお土産に。

アトラクションは、テンポ良いリズムに合わせた“すこやか体操”。認知症予防にも効果があるという頭脳、両手、両足を使う楽しい体操。笑いの渦が巻き起こり、体が熱くなつと会場の声もありました。



川崎市更生保護司大会の開催

11月11日、“エボックなかはら”で更生保護司大会が行われ、高津区更生保護女性会の小池久美さん、豊田輝子さん、荻原礼子さんに市長感謝状が贈られました。

薬物乱用防止キャンペーン

11月22日、高津区保護司会、神奈川県薬物乱用防止指導員協議会高津支部、少年補導員、高津警察の人々がJR溝口キラリデッキにおいて、道行く人々にチラシ等を配布して薬物乱用禁止を訴えました。

“ありがとう 人がつながる 愛言葉”

11月29日、高津区保護司会とライオンズクラブ国際協会が主催する「社会を明るくする運動」標語コンテストで、西高津中学校3年菅野あゆかさんの作品“ありがとう 人がつながる 愛言葉”が優秀賞に選ばれました。

平成28年度 賛助会費と共同募金の報告

溝口・久地・宇奈根の地域の15町会から寄せられた社会福祉協議会賛助会費と共同募金（赤い羽根）、年末助け合い募金の集計結果を報告します。ご寄付を寄せられた町会会員の皆様に感謝申し上げます。

**社協賛助会費合計 1,190,000円
募金総額 2,911,277円**

募金内訳	共同募金（赤い羽根）	1,597,977円
	年末助け合い	1,313,300円



募金の使い道

賛助会費 社会福祉協議会の事業や活動に賛同し会員になっていただき、財政的に支えて頂くものです。地区社協の大きな財源になっています。

共同募金 毎年10月1日から12月31日を募金期間として行っている赤い羽根募金。県内の社会福祉事業や高津区の子育て支援、移送サービス事業（車いすやレッツ号）などに配分されています。

年末助け合い 毎年12月1日から12月31日までが募金期間。市の広報でお知らせし応募のあった方への年末見舞金、区内のボランティア団体や当事者団体の活動助成金として配分されています。

生活を支える貴重な事業…王禅寺処理センターを見学

2月下旬の好天の日の午後、高津第一地区社会福祉協議会のメンバー15名で麻生区の王禅寺エコ暮らし環境館と処理センターを見学しました。川崎市内に4か所ある廃棄物（ゴミ）焼却センターのひとつです。平成24年に完成したこの施設は1日の焼却量が450トンという大規模能力を持ち、近代的な設備機械によって私たちの暮らしを支えてくれています。運営の基本は「環境保全」「低炭素・資源循環」「自然共生」です。

ダイオキシン等の有害物質を完全に除去して煙突から排出。また騒音防止や臭気除去の対策も充実しており、焼却の熱を利用した発電で館内の電力をまかない4分の3の電力を外販しているという徹底ぶりです。コンピューター制御が駆使され、また数々のモニター画面による管理はそれぞれの工程が整然と動いている印象です。

併設のエコ暮らし環境館では小学生にも分かるように丁寧な展示がなされており、市内の小学4年生のカリキュラムにこの見学が組み込まれているとのことでした。また最近は外国からの見学者も増えているとの説明から国際的な意識の高まりを感じました。最近は家庭ゴミの分別活動が行われていますが、この結果平成2年（ゴミ戦争のピーク時）に市民1人当たり1日に1.2キロであったごみ量が最近は660グラムとほぼ半減したということの説明があり、市民ひとりひとりの意識の効果が分かり一層の努力への励みとなった印象でした。私たちの生活を支える貴重な活動を体験した日でした。



民生委員児童委員が改選されました

昨年12月1日、川崎市教育文化会館で市長から民生委員児童委員・主任児童委員に委嘱状が伝達されました。民生委員児童委員は、地域住民の相談や行政機関との連絡役をするボランティアで、高津区では214名が定員です(欠員18名)。地元町会の推薦を受け、3年ごとに改選されます。地元町会の民生委員児童委員と担当地域、主任児童委員をご確認ください。

民生委員 定員29名(欠員5名)

	氏名	選出町会	担当地域
○	小竹 正美	溝口第一町会	溝口第1-1
	欠員	溝口第一町会	溝口第1-2
	星野 憲司	溝口第二町会	溝口第2-1
	柳下 久光	溝口第二町会	溝口第2-2
	横山 滋	溝口第二町会	溝口第2-3
	佐野せつ子	溝口第三町会	溝口第3-1
	欠員	溝口第三町会	溝口第3-2
	大屋 優子	溝口第三町会	溝口第3-3
○	栗田 廣	溝口本町内会	溝口第4-1
	欠員	溝口本町内会	溝口第4-2
	関口眞由美	溝口第五町会	溝口第5-1
	本多 栄治	溝口第五町会	溝口第5-2
○	足立 良雄	溝口南町会	溝口南
○	高橋 郁子	溝口南町会	溝口南
	石塚 幸子	溝口第六町内会	溝口第6
	境野 勝之	溝ノ口駅前町会	溝口第7

○印の方は今改選で新たに委嘱された方です。

	氏名	選出町会	担当地域
○	酒井 豊彦	久地第一町内会	久地第1の上
	遠藤 正巳	久地第一町内会	久地第1の中
	瀧村 知子	久地第一町内会	久地第1の下
	佐保田としえ	久地第二町会	久地第2
	新田 昭子	久地第二町会	久地第2
	川邊あい子	久地新田町会	久地第3
	田中 道彦	久地第三町会	久地第4-1
	欠員	久地西町自治会	久地第4-2の上
	欠員	久地西町自治会	久地第4-2の下
	望月 正一	久地第三町会	久地第4-3
○	待場 常勝	久地第三町会	久地第4-3
○	高橋 和子	久地東町会	久地東
○	大竹 静榮	宇奈根町内会	宇奈根

主任児童委員 定員2名

	氏名	備考
	若林豊茂美	児童に関する事を専門に担当します。
	村田 淳一	

主任児童委員について

児童委員は、地域の子どもたちが元気で安心して暮らせるように、子どもたちを見守り子育ての不安や心配事に相談・支援します。各地域の民生委員は、児童委員を兼務します。民生委員児童委員の中から児童に関する事を専門に担当するのが「主任児童委員」で担当地域は持ちません。高津区内には14名の主任児童委員があり、地域の保育園・小学校・中学校や行政機関と連携・協力して子どもたちの見守り活動を行っています。



編集後記

昨年12月、当協議会の主力メンバーである民生委員児童委員の一斉改選が行なわれました。

包括ケアシステム元年を迎える、福祉も新しい時代を迎える事になり、会員一丸となり取組をご報告いたします。(M)

編集委員 小竹 正美、佐野 せつ子、本多 栄治
望月 正一、矢島 真理子、横山 滋
若林 豊茂美